

かんきょう観察会報告 No. 146

活動グループ名：板橋区の蝶を調査する会

5月の定例観察会は、コロナ蔓延防止が解除されましたが、感染者数が多いため「板橋区の蝶を調査する会」会員個人が、公共交通手段を利用しない近くの観察場所を選定し、「個人観察」を行うことも可としました。

観察日時：2022年4月9日（土） 午前9時30分～13時

観察地域

①光が丘公園北交番前、光が丘公園（トンボ池（水生昆虫誘致池）周辺～あけぼの橋～くすの木広場～バードサンクチュアリ前～鑑賞池～テニスコート脇～少年サッカー場～子供虫あそび広場～自然観察ゾーン～光が丘公園北口）

②サンシティ（4月10日（日））

参加者：浅原、柏原、神山、川口、小林、佐藤、荘司、長澤、宮崎、米澤、山田、山下、渡邊（計13名）

当日の天気：晴、風弱く暖かい

観察結果（光が丘公園）

アゲハチョウ科

①アゲハ

シロチョウ科

①キタキチョウ

②ツマキチョウ♂

③モンシロチョウ

タテハチョウ科

①キタテハ

②テングチョウ

③ルリタテハ

観察結果（サンシティ）

アゲハチョウ科

①アゲハ

シロチョウ科

①キタキチョウ

②ツマキチョウ♀

シジミチョウ科

①ウラギンシジミ

②ヤマトシジミ

シジミチョウ科

①ヤマトシジミ♂

観察概要

午前9時30分に光が丘公園北交番前を出発し、「トンボ池方向（水生昆虫誘致池）」に出発しました。天候は昨日から引き続き晴れて気温も高く蝶の出現の期待が高まります。トンボ池側の入口にはムラサキハナナ・セリバヒエンソウ・セイヨウアブラナ・ハナニラ等の花が咲いています。ここではなぜか蝶が見られませんでした。牛房出入り口近くで、アゲハ・モンシロチョウ・キタキチョウ・ツマキチョウ♂・ヤマトシジミ・キタテハを観察しました。

トンボ池付近ではアゲハのみの観察となりました。

次に「曙橋（歩道橋）」を渡り光が丘公園本園に入りました。「くすのき広場」に向かう途中、ウラギンシジミ・キタキチョウ・ルリタテハを観察し、またモンシロチョウがイヌガラシと思われる野草に産卵しているのを見つけました。

11時20分、くすのき広場で昼食を取りながらの観察となりました。ここでは、アゲハ・キタテハ・モンシロチョウ・キタキチョウが見られました。ここから「バードサンクチュアリ」前の「昆虫原っぱ」に移動しましたが、何も観察出来ませんでした。サンクチュアリのそばでルリシジミと思われる蝶が飛んでいましたが、確認まではできませんでした。近くのハナカイドウの木にナミテントウ（変異型2種）を確認しました。

12時30分、板橋区側の「少年サッカー場」周辺にきました。ここで、テングチョウ・モンシロチョウを観察しました。ここから、「こども虫あそび広場」でテングチョウ・アゲハ・モンシロチョウを観察し、13時に自然観察ゾーンのあたりで解散としました。

今日は、晴れて気温が高かったのですが、思ったよりも観察出来た種のが数が9種（サンシティでは4種）と少なく残念でした。

2022年4月9・10日（土・日）観察写真



アゲハ



キタキチョウ



ツマキチョウ♂



ツマキチョウ♀（サンシティ）



モンシロチョウ卵



キタテハ



テングチョウ



ルリタテハ



ヤマトシジミ♂（サンシティ）

なお、4月11日、赤塚城址でクロコノマチョウ、沖山地区でヒオドシチョウの確認報告がありました。